



札幌大学孔子学院
062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1

道民カレッジ連携講座

〔演題、講演要旨、講師紹介〕 孔子学院連続講座～現代中国の経済と社会を知る～

第4回 平成29年7月28日(金)16:30～

演題 : 中国理解のあるべき姿
～日本人学生の報告を手がかりに～
講師 : 盧 濤 Lu Tao 氏
(広島大学大学院社会科学部教授)



講演要旨 :

日本人学生が自由記述の形で開示した、間接的な経験から得られた中国認識の一部を公開し、日本人学生がどのようなルートを通して、どのように中国を見ているかを話しながら、中国理解の問題点を提示すると共に、グローバル化社会における中国理解のあるべき姿を検討し、中国理解を深めることを目的とします。

今回の話しは「知識の中の中国」、「フィクションの中の中国」、「マスコミの中の中国」、「中国の外の中の中国」に分けて、日本人学生が間接的に見てきた中国及び中国理解のあり方を紹介していきます。

講師略歴 :

1960年中国遼寧省生まれ。1982年大連外国語大学日本語学部卒業。1991年大阪外国語大学大学院修士課程修了。1996年神戸大学大学院博士課程修了。大連外国語大学、鹿児島経済大学などを経て現在、広島大学大学院社会科学部教授。専門は中日言語比較論、異文化コミュニケーション論。

以上